

# 配管更新工事のコスト削減 「SPT配管診断」

(認定番号) 3105号

役務

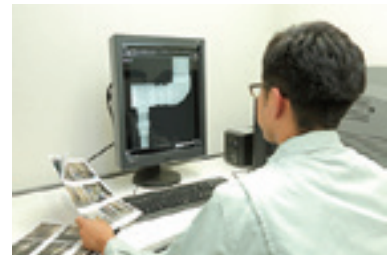
札幌施設管理株式会社

総合評価 (更新計画時期を4段階に分類)

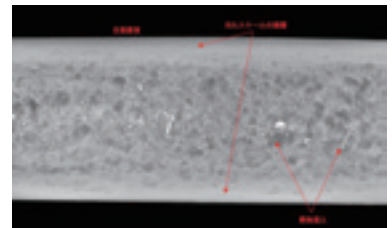
総合評価	更新計画時期	対 応 策
I	10年以降	10年後を目途に再調査を実施し、結果次第で更新(改修)計画の立案が必要である。
II	10年以内	10年以内に更新(改修)の検討が必要である。
III	5年以内	5年以内に更新(改修)が必要である。
IV	速やかに	早急に更新(改修)が必要である。

※ ご要望により、評価については、更に細分化が可能です。

配管診断判定基準



IPからのデータ取込解析



デジタル画像解析

## 新商品の概要

建築物の給・排水管、空調配管などの余寿命を、X線デジタル画像解析手法を使用し、高精度で判定する診断技術。配管更新の際、当手法で事前に調査診断することにより、高額な工事コストの低減化が可能となります。

### ■経年劣化した給水・排水管等対策に朗報です！

更新工事をする前に「SPT配管診断」を実施することにより、既存の配管を①速やかに更新②5年以内に更新③10年以内に更新④10年以降も使用可に分類し判定しますので、不要な配管更新を避けることができます。

### ■建築配管更新コスト削減とCO<sub>2</sub>排出削減

給・排水配管等の更新費用は非常に高額です。また、更新する配管の原料である鉄の精錬には膨大なCO<sub>2</sub>を排出します。「SPT配管診断」により配管利用の長寿命化が図られ、更新費用の低減及びCO<sub>2</sub>排出量の抑制が図られます。

### ■3つの特許技術を取得した「SPT配管診断」

「SPT配管診断」は、3つの特許を取得済みです。また、明治大学建築設備研究室 坂上教授のご推薦をいただいております。更に東京大学物性研究所 上床教授のアドバイスのもと、現在、新たに特許出願中です。

## 想定される使用例・使用箇所

1. 官公庁庁舎、オフィスビル
2. 各種学校、図書館
3. 美術館、博物館等の文化施設
4. マンション、公営住宅
5. 病院、高齢者福祉施設
6. 各交通機関駅舎
7. 体育館、スポーツ施設

## 販売実績

東京国際フォーラム、東京都交通局地下鉄駅舎、東京メトロ駅舎、J R東日本駅舎、千代田区児童館、都内NTT関連ビル、札幌市内マンション、市立札幌病院、札幌ドーム、帯広空港

参考価格(税込)

150万円～220万円/日 (最小発注単位：1日)

※1日あたり15～25検体 (検体数は施設の撮影難易度等により変動)

## 会社概要

札幌施設管理株式会社 <http://www.sapporo-sk.co.jp>

代表者名 田中 芳章

所在地 東京都港区新橋6-5-4-1009  
(本社 北海道札幌市白石区南郷通14-北3-37)

電話番号 011-868-5000

主要商品 「SPT配管診断」、施設の設備維持管理業務、配水池の水中ロボット調査清掃、漏水調査

〈事業概要〉

創業から43年、一貫して公共インフラ施設・設備の保守管理を実施しております。現在は、こうした実績を生かし、国内唯一の建築配管診断の特許技術であるSPT配管診断や建築設備設計などにも事業を展開しております。

